

本件の対外公表は
7月4日（水）8時50分

2012年7月4日
日本銀行調査統計局

CPの発行環境（発行企業ベース）＜参考系列＞

全産業（大企業）

	D I （「楽である」－「厳しい」・%ポイント）	社数別構成比、%			集計対象数 （社）
		1. 「楽である」	2. 「さほど厳しくない」	3. 「厳しい」	
		2008年 3月	17	20	
6月	18	21	76	3	208
9月	13	19	75	6	207
12月	-55	3	39	58	201
2009年 3月	-22	9	60	31	200
6月	15	27	61	12	203
9月	23	30	63	7	201
12月	<24> 24	<28> 28	<68> 68	<4> 4	<206> 203
2010年 3月	32	35	62	3	200
6月	29	32	65	3	194
9月	30	32	66	2	192
12月	31	32	67	1	182
2011年 3月	31	31	69	0	182
6月	26	27	72	1	171
9月	31	32	67	1	174
12月	30	31	68	1	162
2012年 3月	30	32	66	2	163
6月	34	35	64	1	165

(注) 1. 短観の「CPの発行環境」の判断項目は、回答企業がCPを発行する場合の全般的な発行環境についての判断と定義し、実際のCP発行の有無にかかわらず、全ての企業に回答を依頼。こうした中、統計ユーザーから、CP発行実績がある企業に対象範囲を限定した「CPの発行環境」について高い関心が寄せられていることを踏まえ、参考系列として「CPの発行環境（発行企業ベース）」の公表を開始。具体的には、過去2年間に短観の四半期・調査項目である「CP残高」が1度でも存在したことがある企業のみを集計対象として、各期の「CPの発行環境」判断DIを集計。

2. 同判断項目の選択肢は「1. 楽である」、「2. さほど厳しくない」、「3. 厳しい」。

3. 2009年12月調査での< >内は、2010年3月調査から実施した調査対象企業の見直し後のベースで再集計した計数。

(内訳)

1. 製造業 (大企業)

	D I	D I (「楽である」 - 「厳しい」・%ポイント)			集計対象数 (社)	
		社数別構成比、%				
		1. 「楽である」	2. 「さほど厳しくない」	3. 「厳しい」		
2008年	3月	17	19	79	2	99
	6月	19	21	77	2	100
	9月	18	21	76	3	101
	12月	-58	3	36	61	98
2009年	3月	-23	11	55	34	98
	6月	15	28	59	13	101
	9月	21	28	65	7	101
	12月	<25> 25	<29> 29	<67> 67	<4> 4	<104> 104
2010年	3月	36	38	60	2	100
	6月	33	35	63	2	97
	9月	34	35	64	1	99
	12月	38	38	62	0	93
2011年	3月	34	34	66	0	91
	6月	31	31	69	0	83
	9月	35	35	65	0	86
	12月	35	35	65	0	75
2012年	3月	37	37	63	0	75
	6月	37	38	61	1	76

2. 非製造業（大企業）

	D I	（「楽である」－「厳しい」・%ポイント）			集計対象数 （社）
		社数別構成比、%			
		1. 「楽である」	2. 「さほど厳しいくない」	3. 「厳しい」	
2008年 3月	16	20	76	4	108
6月	15	20	75	5	108
9月	9	17	75	8	106
12月	-52	3	42	55	103
2009年 3月	-21	7	65	28	102
6月	13	25	63	12	102
9月	26	33	60	7	100
12月	<21> 21	<26> 26	<69> 69	<5> 5	<102> 99
2010年 3月	27	31	65	4	100
6月	25	29	67	4	97
9月	27	29	69	2	93
12月	26	27	72	1	89
2011年 3月	29	29	71	0	91
6月	23	24	75	1	88
9月	29	30	69	1	88
12月	28	29	70	1	87
2012年 3月	24	27	70	3	88
6月	32	33	66	1	89

以 上